

沖縄地方の天候

2018年5月と春（3月～5月）

平成30年6月1日 沖縄気象台

【 5月 】	
天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ（北半球の天気図の概要）	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）	9
生物季節観測表	11
【 春 】	
春の天候	12
春の大気の流れ（北半球の天気図の概要）	13
沖縄地方の春（3月～5月）	
の平均気温と降水量の経年変化	14

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【5月】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、梅雨前線や湿った空気などの影響で曇りや雨の日もあった。

平均気温は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年差は+1.4℃とかなり高かった。宮城島では月平均気温の高い方からの5月としての極値を更新し、与那国島、粟国、所野では極値を記録した(1位タイ)。降水量は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を下回り、地域平均平年比は27%とかなり少なかった。南大東島など県内の多くの地点で月降水量の少ない方からの5月としての極値を更新した。日照時間は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年比は161%とかなり多かった。名護、宮城島、糸数、波照間では月間日照時間の多い方からの5月としての極値を更新した。

なお、沖縄地方は5月8日ごろに梅雨入りしたと見られる(※)。平年より1日早く、昨年より5日早い梅雨入りとなった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	25.6	+1.6	++	33.0	14	--	238.4	164	++
名 護	25.3	+1.8	++	56.5	25	--	215.9	155	++
久米島	25.5	+1.5	++	74.0	28	--	203.4	143	++
南大東島	25.3	+1.4	++	18.5	9	--	279.9	157	++
宮古島	25.9	+1.1	++	61.5	30	-	253.6	168	++
石垣島	27.2	+1.5	++	82.0	40	-	267.4	165	++
西表島	26.7	+1.5	++	83.0	46	-	244.2	143	++
与那国島	26.8	+1.5	++	44.5	21	--	233.3	167	++
沖縄地方		+1.4	++		27	--		161	++

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

(※)速報値。気象予測をもとに行う梅雨入りの速報とは別に、梅雨の季節が過ぎてから、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行う。そこで検討した梅雨入りの確定値は、9月以降に気象庁ホームページや「2018年の沖縄地方の天候」(2019年1月発表)等において公表する。

天 候 経 過 (旬別)

【5月上旬】

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。先島諸島は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、8日は大雨となった所があった。

沖縄地方の平均気温は平年並だったが、3日は寒気の影響を受け、慶良間で日最低気温16.4℃を観測し、5月としての低い方からの極値を記録した(1位タイ)。沖縄地方の降水量は平年並だったが、大東島地方はかなり少なかった。沖縄地方の日照時間は多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	23.6	+0.1	0	17.5	27	-	64.0	138	+
名 護	23.3	+0.4	0	28.5	48	0	48.8	107	+
久米島	23.6	+0.2	0	40.0	70	0	42.5	92	0
南大東島	24.1	+0.7	+	0.5	1	--	84.3	134	+
宮古島	24.0	-0.2	0	46.5	74	0	55.0	115	+
石垣島	25.0	-0.2	0	79.0	173	+	53.3	103	0
西表島	24.9	+0.2	0	47.0	92	0	52.4	96	0
与那国島	24.7	0.0	0	43.0	86	0	50.4	115	+
沖縄地方		0.0	0		86	0		113	+

【5月中旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.2	+2.1	++	0.5	1	--	90.3	178	++
名 護	25.9	+2.3	++	7.5	12	-	89.7	185	++
久米島	26.0	+1.9	++	8.5	11	-	79.8	161	++
南大東島	25.0	+1.0	+	1.0	2	--	96.6	159	++
宮古島	26.3	+1.4	+	0.0	0	--	101.4	198	++
石垣島	27.4	+1.6	++	2.0	3	-	108.3	195	++
西表島	26.8	+1.5	++	24.0	43	0	95.4	162	++
与那国島	27.0	+1.6	++	1.5	2	-	86.2	182	++
沖縄地方		+1.7	++		3	--		183	++

【5月下旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、梅雨前線や湿った空気などの影響で曇りや雨の日もあった。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、5月下旬としては、統計を開始した1961年以来、最も高い値を更新した。また、29日には所野で33.6℃を観測するなど、26日から31日にかけて県内の多くの地点で日最高気温の高い方からの5月としての極値を更新した。沖縄地方の降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	26.9	+2.4	++	15.0	15	--	84.1	173	++
名 護	26.5	+2.6	++	20.5	20	-	77.4	169	++
久米島	26.8	+2.4	++	25.5	19	--	81.1	174	++
南大東島	26.6	+2.3	++	17.0	16	-	99.0	182	++
宮古島	27.4	+2.1	++	15.0	18	-	97.2	187	++
石垣島	29.0	+2.9	++	1.0	1	--	105.8	192	++
西表島	28.2	+2.5	++	12.0	16	-	96.4	170	++
与那国島	28.6	+2.9	++	--	0	--	96.7	198	++
沖縄地方		+2.5	++		11	--		185	++

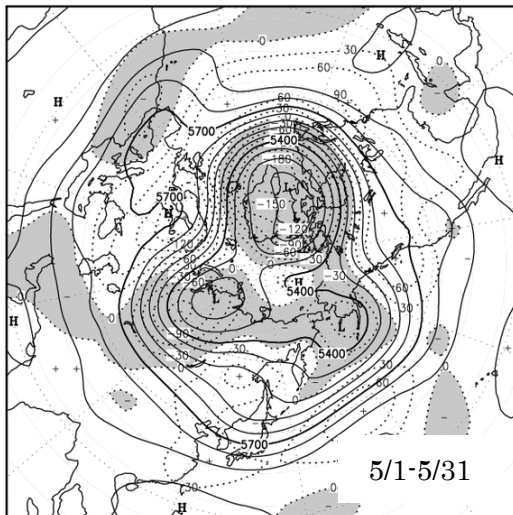
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ（北半球の天気図の概要）

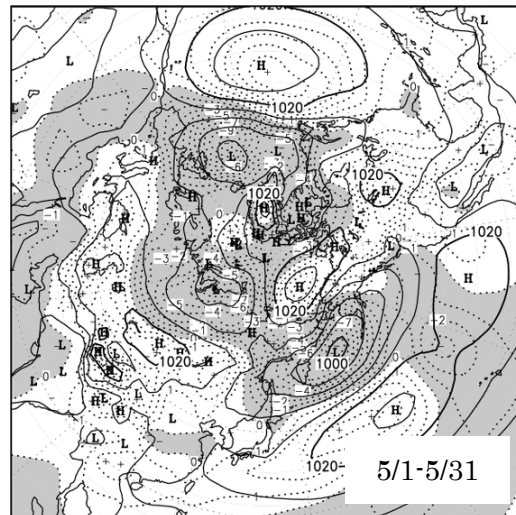
2018年5月

500hPa面の平均高度（左図）は、日本付近は全体的に平年より高かった。

平均海面気圧（右図）は、日本の南で平年より高く、沖縄付近は平年に比べ高気圧の勢力が強かった。この要因としては、太平洋西部の熱帯域で積乱雲の発生が多く、対流活動が活発な状態となっていたため、上昇した空気がその北側の日本の南で下降流となったことが影響していると考えられる。沖縄地方は高気圧に覆われ晴れの日が多くなり、降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。



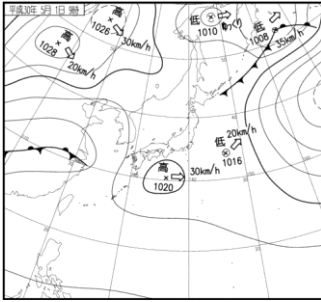
左図 北半球の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



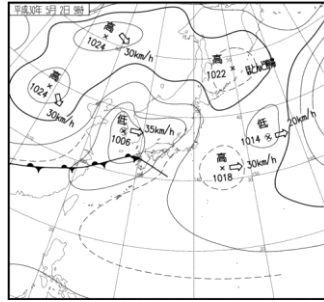
右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

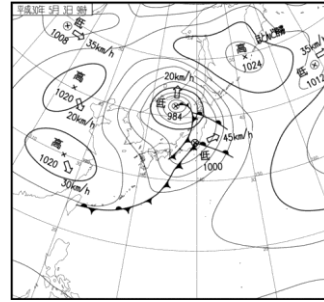
2018年5月1日～5月16日



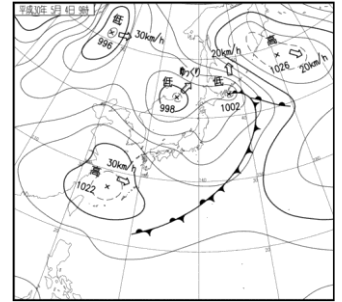
2018年5月1日
高気圧に覆われる。



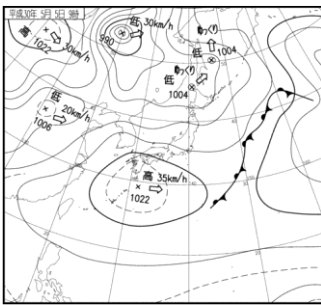
5月2日
高気圧に覆われる。



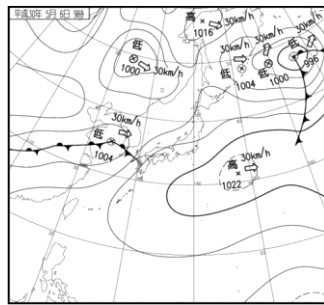
5月3日
前線や寒気の影響を受ける。



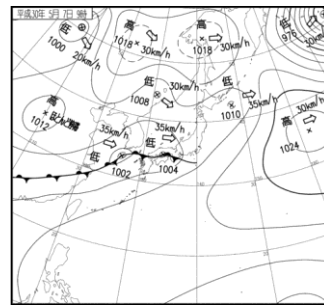
5月4日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



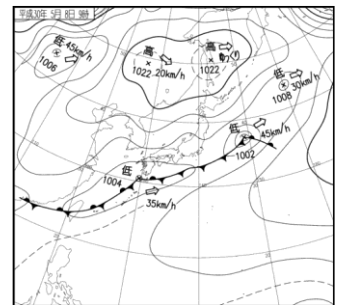
5月5日
沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



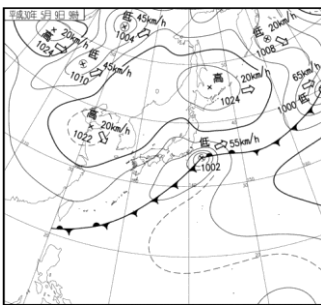
5月6日
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



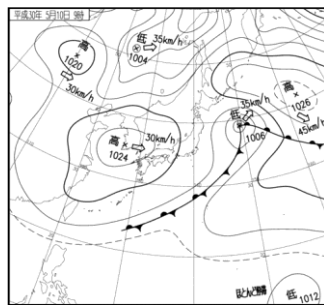
5月7日
沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



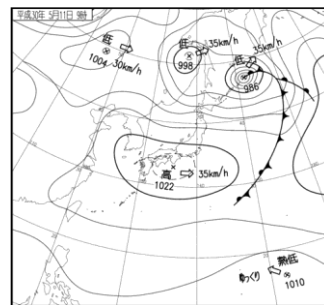
5月8日
沖縄本島地方と先島諸島は梅雨前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



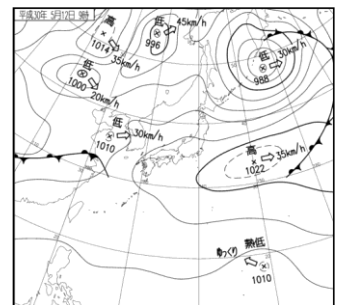
5月9日
梅雨前線や湿った空気の影響を受ける。



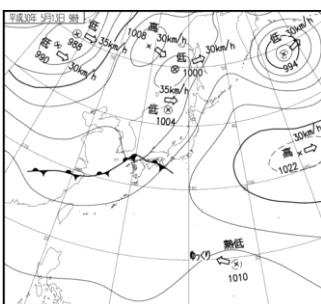
5月10日
高気圧に覆われる。



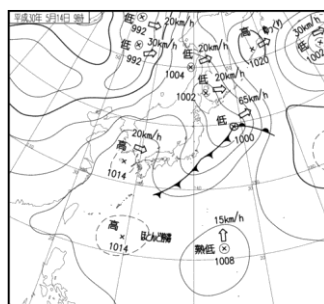
5月11日
沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



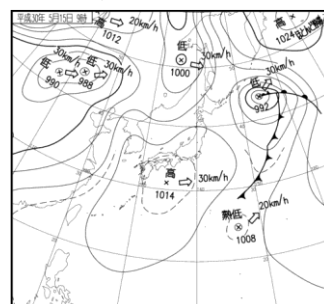
5月12日
沖縄本島地方は湿った空気の影響を受ける。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



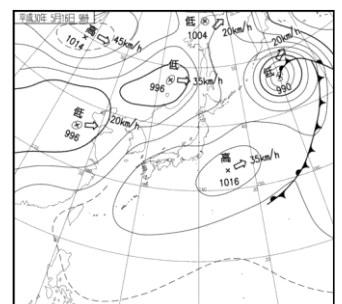
5月13日
高気圧に覆われる。



5月14日
沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は湿った空気の影響を受ける。



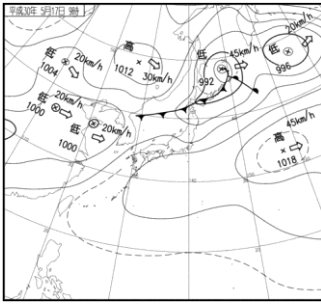
5月15日
高気圧に覆われる。



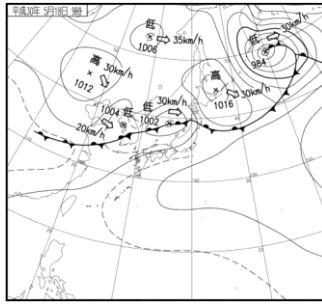
5月16日
高気圧に覆われる。

日々の天気図（午前9時）・気象概況

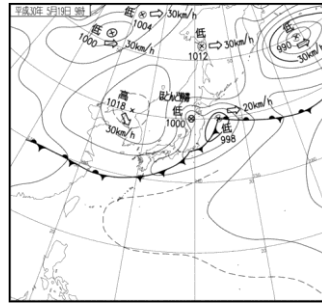
2018年5月17日～5月31日



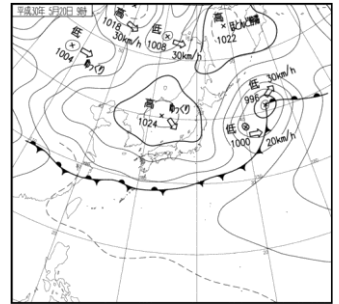
5月17日
高気圧に覆われる。



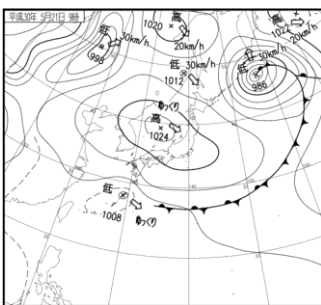
5月18日
高気圧に覆われる。



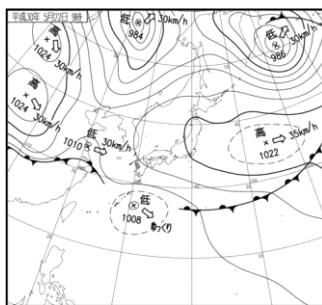
5月19日
高気圧に覆われる。



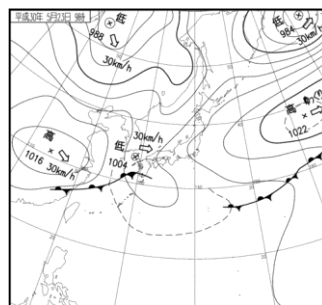
5月20日
沖縄本島地方は梅雨前線の影響を受ける。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



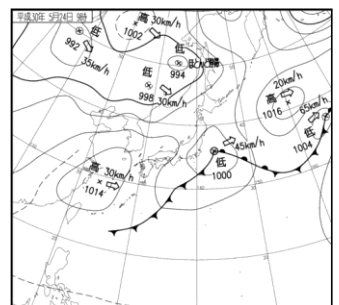
5月21日
低気圧や湿った空気の影響を受ける。



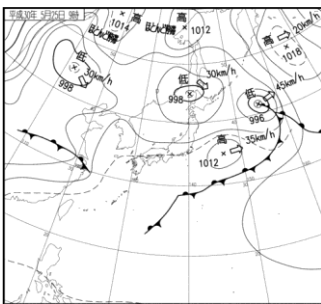
5月22日
高気圧に覆われる。



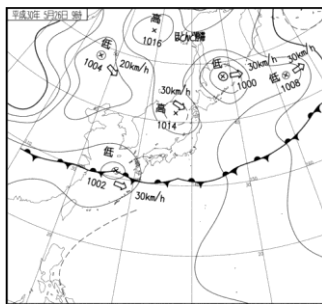
5月23日
沖縄本島地方と先島諸島は梅雨前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



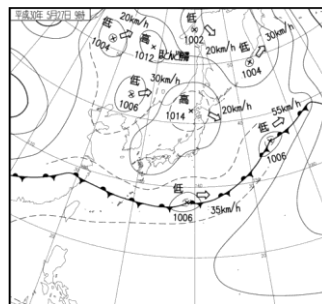
5月24日
沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は湿った空気の影響を受ける。



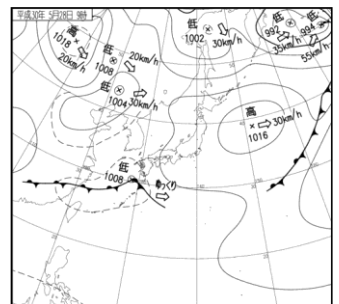
5月25日
高気圧に覆われる。



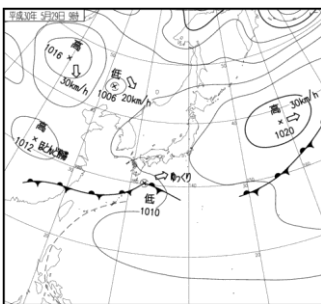
5月26日
高気圧に覆われる。



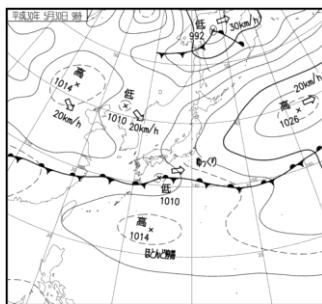
5月27日
沖縄本島地方と大東島地方は梅雨前線の影響を受ける。先島諸島は高気圧に覆われる。



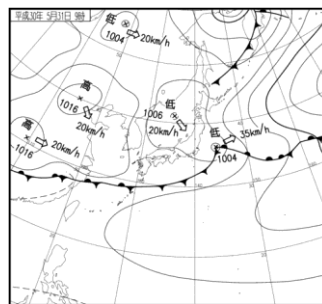
5月28日
沖縄本島地方は梅雨前線の影響を受ける。先島諸島と大東島地方は高気圧に覆われる。



5月29日
沖縄本島地方は梅雨前線の影響を受ける。先島諸島と大東島地方は高気圧に覆われる。



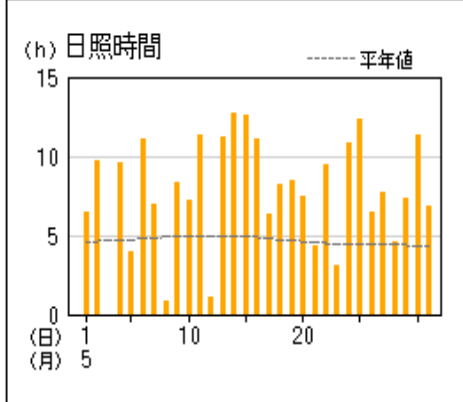
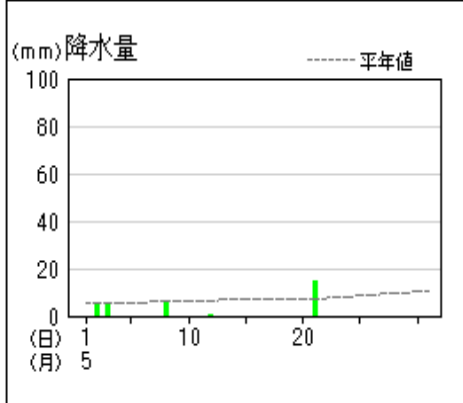
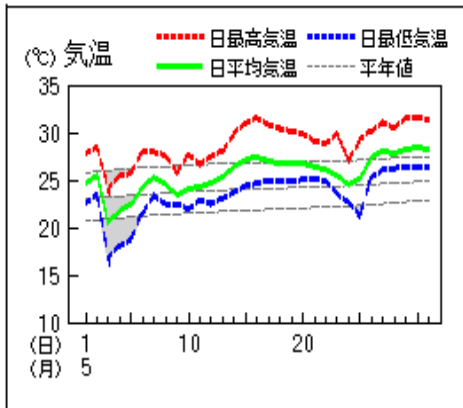
5月30日
高気圧に覆われる。



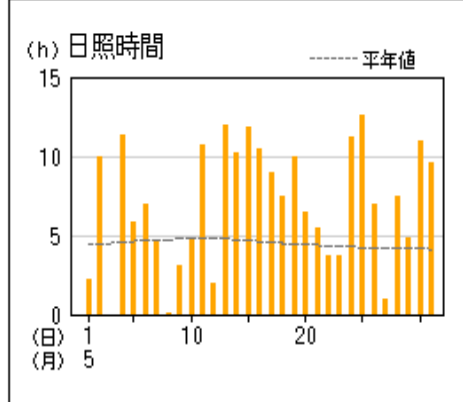
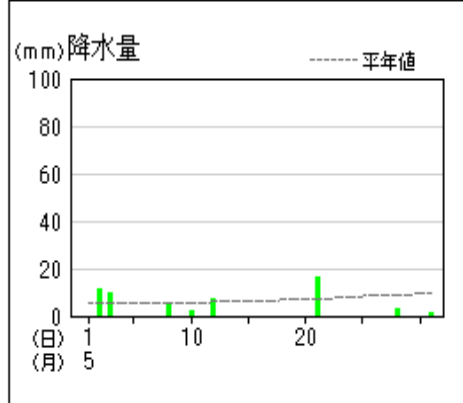
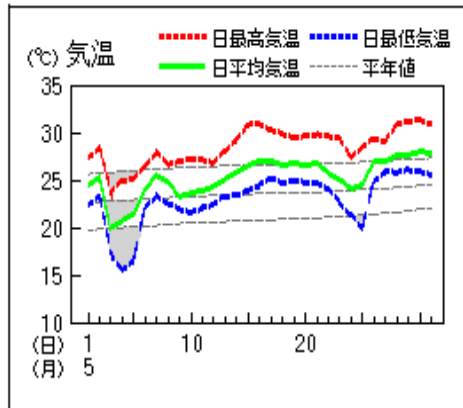
5月31日
沖縄本島地方は梅雨前線の影響を受ける。先島諸島と大東島地方では高気圧に覆われる。

地上気象 気象経過図：2018年05月01日-2018年05月31日

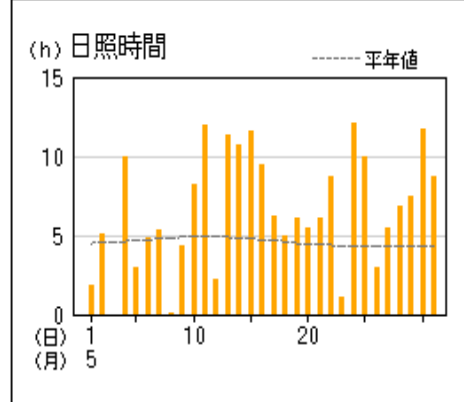
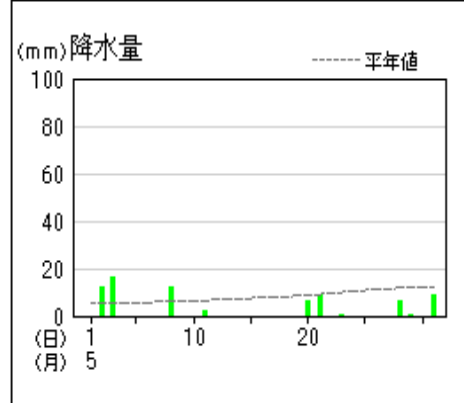
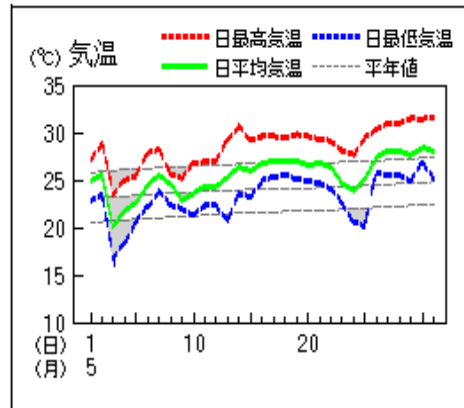
那覇



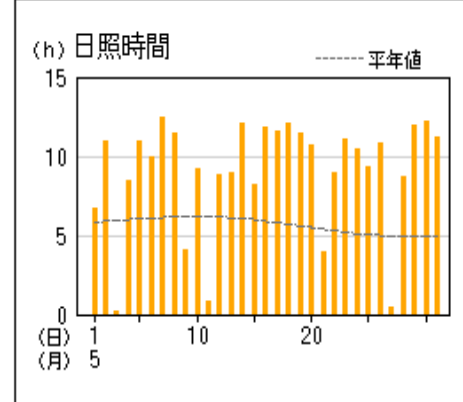
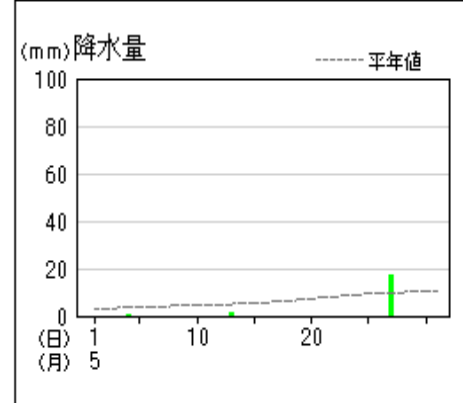
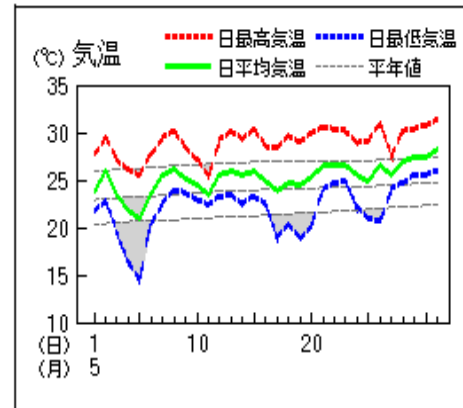
名護



久米島

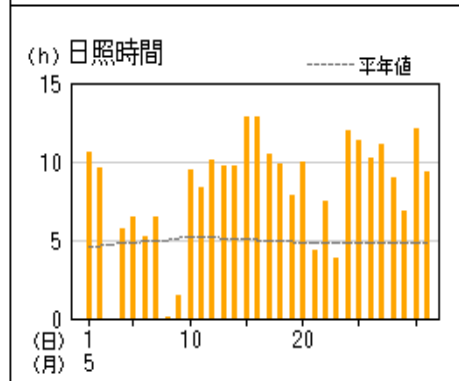
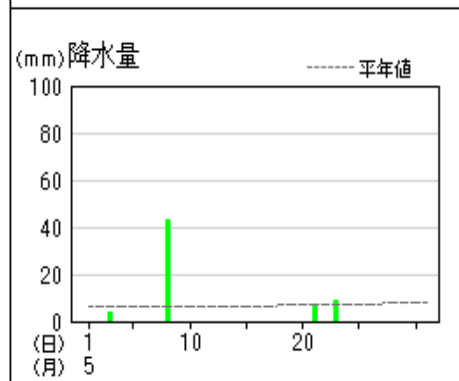
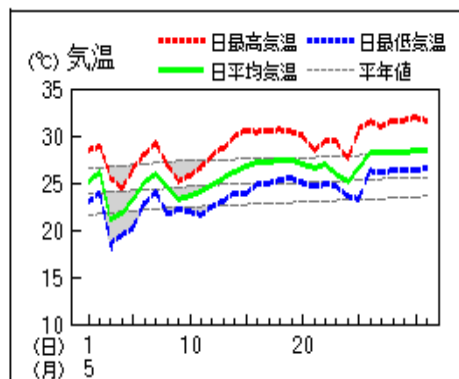


南大東 (南大東島)

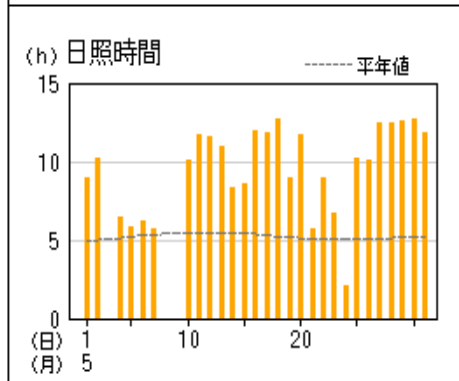
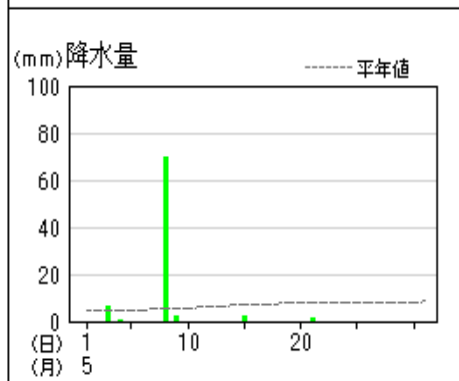
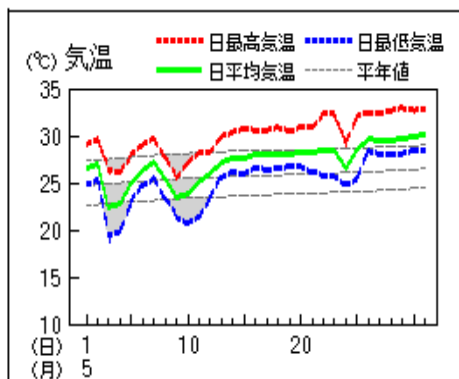


地上気象 気象経過図：2018年05月01日-2018年05月31日

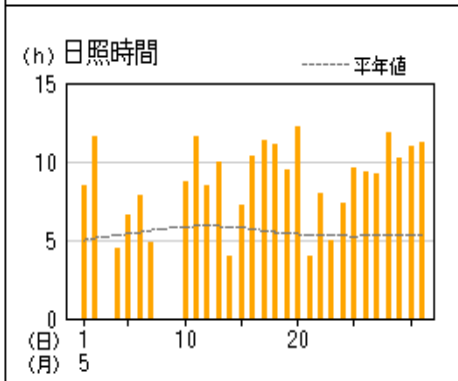
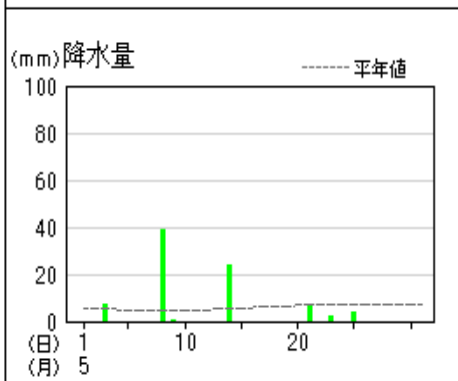
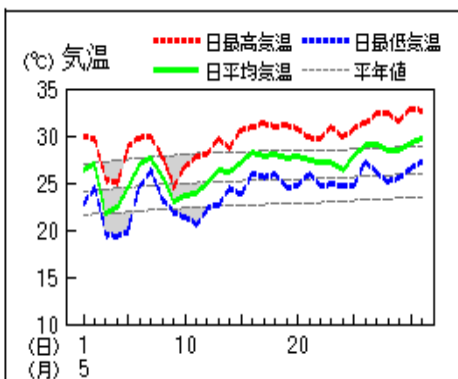
宮古島



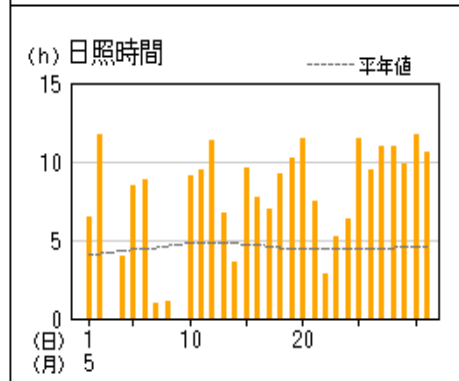
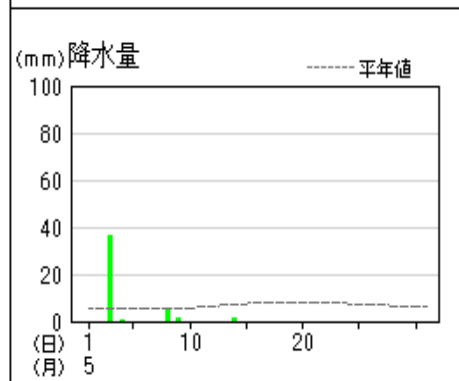
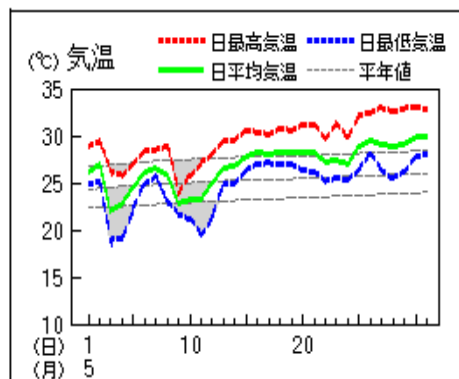
石垣島



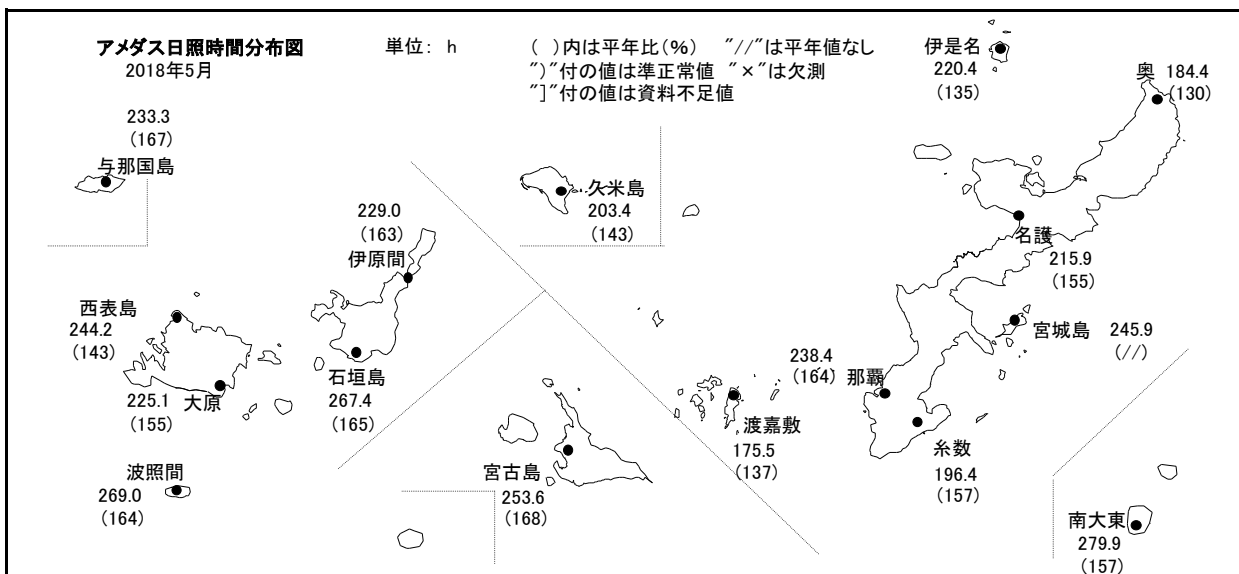
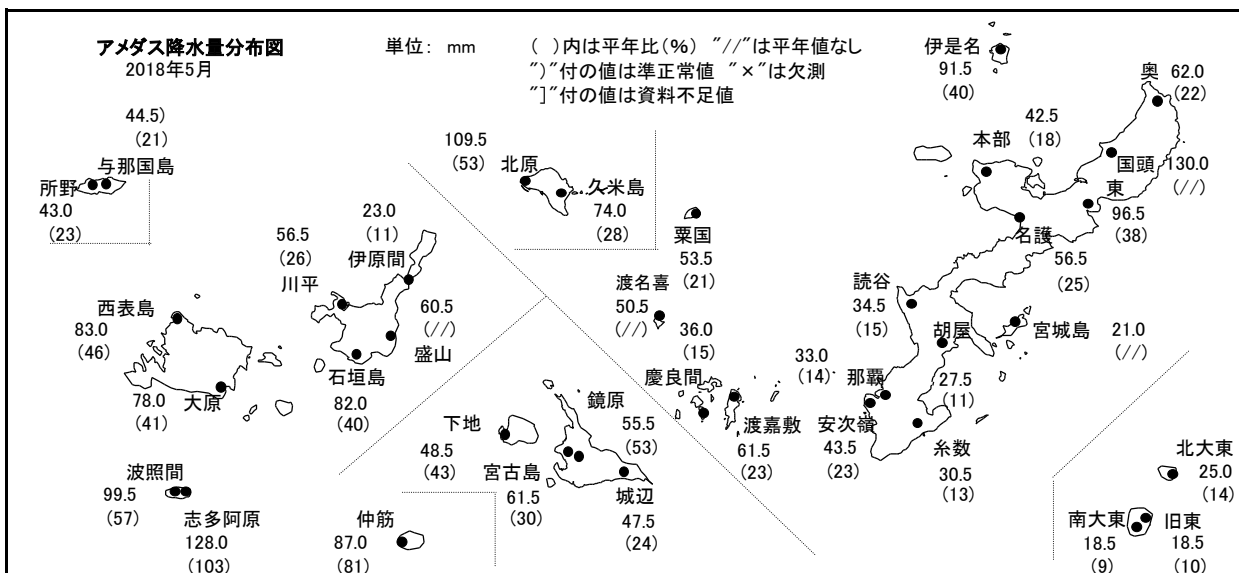
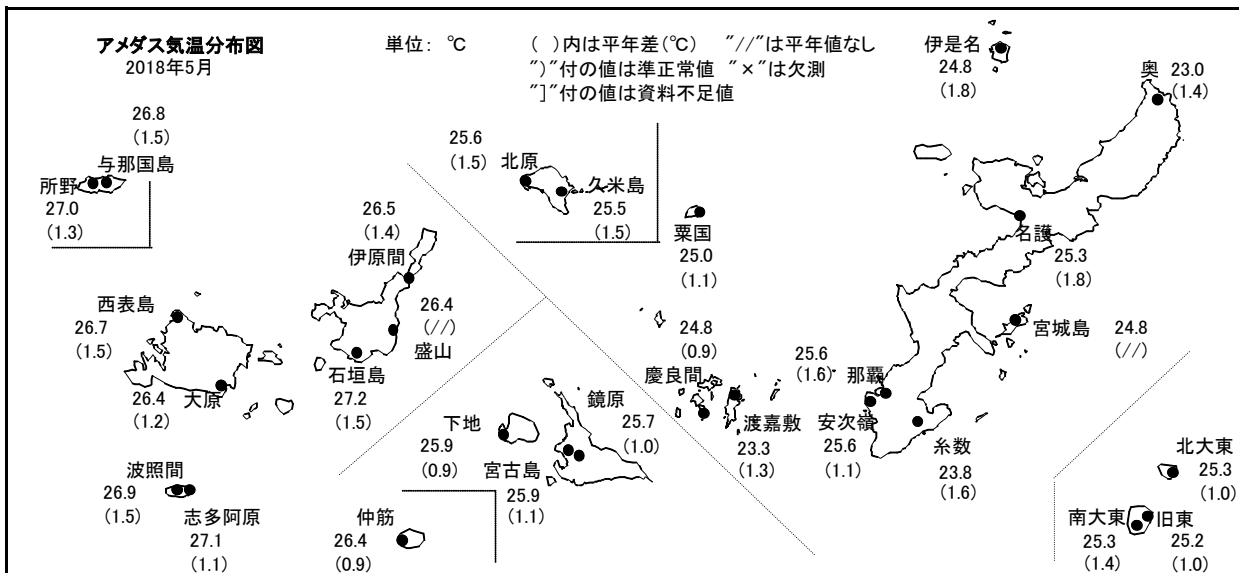
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2018年5月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
与那国島	日最高気温の高い方から（℃）	33.1	2018年5月30日	1	32.1	2016年5月29日
与那国島	日最低気温の高い方から（℃）	28.1	2018年5月31日	1	27.9*	2016年5月29日
与那国島	月平均気温の高い方から（℃）	26.8*	2018年5月	1	26.8	2016年5月
名護	月平均気温の高い方から（℃）	25.3*	2018年5月	2	25.9	1998年5月
久米島	月平均気温の高い方から（℃）	25.5*	2018年5月	3	26.0	1998年5月
西表島	月平均気温の高い方から（℃）	26.7*	2018年5月	3	27.4	1954年5月
石垣島	月平均気温の高い方から（℃）	27.2*	2018年5月	3	27.4*	2016年5月
南大東島	月降水量の少ない方から（mm）	18.5	2018年5月	1	29.0	2007年5月
久米島	月降水量の少ない方から（mm）	74.0	2018年5月	3	32.0	1991年5月
名護	月降水量の少ない方から（mm）	56.5	2018年5月	3	30.0	1991年5月
与那国島	月降水量の少ない方から（mm）	44.5	2018年5月	3	26.5	2000年5月
名護	月間日照時間の多い方から（時間）	215.9	2018年5月	1	198.8	1977年5月
宮古島	月間日照時間の多い方から（時間）	253.6	2018年5月	2	315.6	1963年5月
石垣島	月間日照時間の多い方から（時間）	267.4	2018年5月	2	300.8	1963年5月
南大東島	月間日照時間の多い方から（時間）	279.9	2018年5月	2	289.4	1963年5月
与那国島	月間日照時間の多い方から（時間）	233.3	2018年5月	2	292.1	1963年5月
西表島	月間日照時間の多い方から（時間）	244.2	2018年5月	3	275.2	1963年5月
那覇	月間日照時間の多い方から（時間）	238.4	2018年5月	3	311.5	1963年5月

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

地点名	要素	更新した値	観測日(月)	順位	極値(観測日・月)	
伊原間	日最高気温の高い方から(°C)	33.1	2018年5月26日	1	33.0	2012年5月14日
糸数	日最高気温の高い方から(°C)	31.5	2018年5月27日	1	31.3	2016年5月27日
北原	日最高気温の高い方から(°C)	32.1	2018年5月28日	1	31.7	2016年5月29日
宮城島	日最高気温の高い方から(°C)	32.4	2018年5月29日	1	31.5	2016年5月29日
所野	日最高気温の高い方から(°C)	33.6	2018年5月29日	1	32.7	2013年5月29日
安次嶺	日最高気温の高い方から(°C)	31.0	2018年5月31日	1	30.9	2006年5月18日
北大東	日最高気温の高い方から(°C)	31.7	2018年5月31日	1	31.1*	2016年5月26日
旧東	日最高気温の高い方から(°C)	32.1	2018年5月31日	1	32.0	2016年5月29日
下地	日最高気温の高い方から(°C)	32.0	2018年5月31日	1	31.8	2016年5月28日
仲筋	日最高気温の高い方から(°C)	32.7	2018年5月31日	1	32.4	2016年5月28日
波照間	日最高気温の高い方から(°C)	33.0	2018年5月31日	1	32.3*	2016年5月31日
志多阿原	日最高気温の高い方から(°C)	33.1	2018年5月31日	1	32.6	2016年5月30日
慶良間	日最低気温の低い方から(°C)	16.4*	2018年5月3日	1	16.4	2010年5月14日
粟国	月平均気温の高い方から(°C)	25.0*	2018年5月	1	25.0	2016年5月
宮城島	月平均気温の高い方から(°C)	24.8	2018年5月	1	24.6	2016年5月
所野	月平均気温の高い方から(°C)	27.0*	2018年5月	1	27.0	2016年5月
国頭	月降水量の少ない方から(mm)	130.0	2018年5月	1	137.0	2009年5月
粟国	月降水量の少ない方から(mm)	53.5	2018年5月	1	79.0	2009年5月
宮城島	月降水量の少ない方から(mm)	21.0	2018年5月	1	105	2008年5月
慶良間	月降水量の少ない方から(mm)	36.0	2018年5月	1	110	2007年5月
安次嶺	月降水量の少ない方から(mm)	43.5	2018年5月	1	84	2007年5月
北大東	月降水量の少ない方から(mm)	25.0	2018年5月	1	27	2007年5月
旧東	月降水量の少ない方から(mm)	18.5	2018年5月	1	25	2007年5月
下地	月降水量の少ない方から(mm)	48.5	2018年5月	1	59	2003年5月
所野	月降水量の少ない方から(mm)	43.0	2018年5月	1	71.5	2010年5月
宮城島	月間日照時間の多い方から(時間)	245.9	2018年5月	1	217.3	2009年5月
糸数	月間日照時間の多い方から(時間)	196.4	2018年5月	1	187.4	2009年5月
波照間	月間日照時間の多い方から(時間)	269.0	2018年5月	1	254.5	2009年5月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値(タイ記録)を意味します。

生物季節観測表

2018年5月

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
(1) 植物								
南大東島	テッポウユリ	開花	5月2日	4月26日	5月17日	+6	4月4日	5月17日
那覇	サルスベリ	開花	5月31日	6月20日	6月8日	-20	5月31日	7月19日
(2) 動物								
那覇	シオカラトンボ (オオシオカラトンボ)	初見	5月1日	5月17日	4月25日	-16	4月13日	8月13日
宮古島	クマゼミ	初鳴	5月26日	5月26日	6月14日	0	4月25日	6月19日

※那覇のサルスベリ開花は最早日と同日でした。

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。

春の天候

2018年3月～5月

天候経過

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れた日が多く、前線や気圧の谷、湿った空気の影響を受けにくかった。平均気温は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均気温平年差は+0.7℃とかなり高かった。降水量は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を下回り、地域平均平年比は54%とかなり少なかった。特に、南大東島は平年を大幅に下回った。日照時間は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年比は151%とかなり多かった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【2018年3月～5月】

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	22.4	+0.9	++	259.5	46	--	581.3	154	++
名護	21.8	+0.8	++	379.0	69	-	537.5	148	++
久米島	22.2	+0.8	++	455.0	69	--	551.3	151	++
南大東島	22.5	+0.9	++	63.0	15	--	666.7	138	++
宮古島	22.7	+0.3	+	315.5	62	-	559.9	145	++
石垣島	23.9	+0.6	+	192.5	39	--	618.1	155	++
西表島	23.4	+0.8	++	205.5	41	--	595.0	154	++
与那国島	23.9]	X		312.0]	X		554.3]	X	
沖縄地方		+0.7	++		54	--		151	++

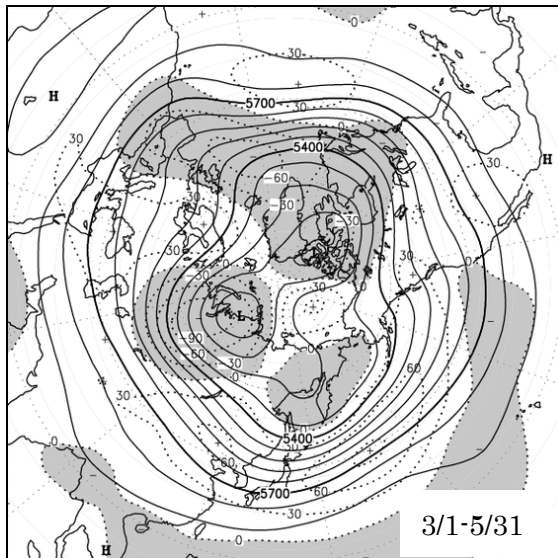
- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(少ない)
 2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
 3. 沖縄地方の平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
 4. “)”付きの値は準完全値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
 5. “]”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
 6. “X”は欠測を意味する。
 7. 表中のデータは気象官署(气象台、特別地域気象観測所)における値である。

春の大気の流れ（北半球の天気図の概要）

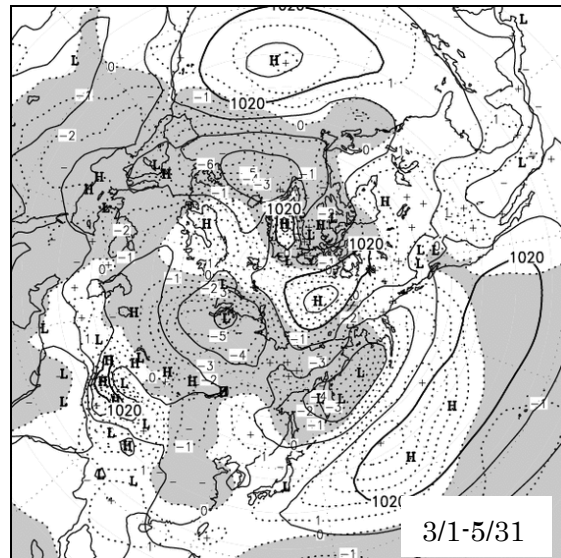
2018年3月～2018年5月

500hPa面の平均高度（左図）は、大陸東部から日本の東にかけて帯状に高度が平年より高い領域となった。日本付近は暖かい空気に覆われやすく、沖縄地方の平均気温はかなり高くなった。

平均海面気圧（右図）は、日本付近は平年より高い領域となった。沖縄地方は高気圧に覆われやすく、前線や湿った空気の影響を受けにくかったため、降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。



左図 北半球の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄地方の春（3月～5月）の平均気温と降水量の経年変化について

沖縄地方の2018年春(2018年3月～2018年5月)の平均気温の地域平均平年差は0.68であった。1897年の統計開始以降の長期変化傾向(赤色の実線)は、100年間に1.18の割合で上昇している(図1)。

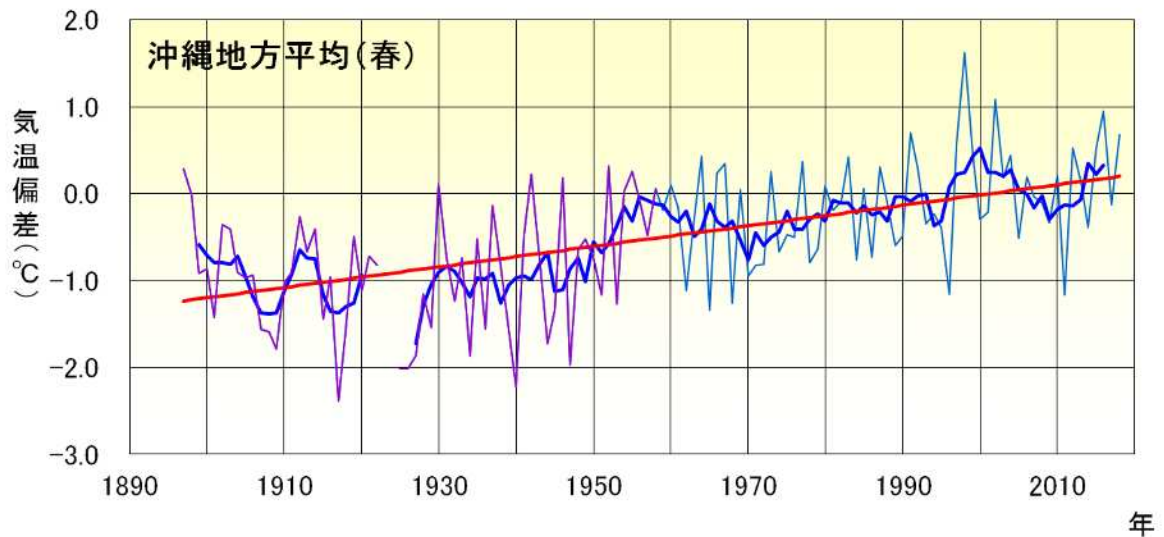


図1 沖縄地方の春（3月～5月）の平均気温の地域平均平年差の経年変化

[1897～2018年の122年間]

横軸は西暦[年] 縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差[]を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。

那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。

1923年、1924年は那覇観測値欠測。2018年は与那国島観測値欠測。

沖縄地方の 2018 年春(2018 年 3 月 ~ 2018 年 5 月)の降水量の地域平均平年差は -244.9mm であつた。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない(図 2)。

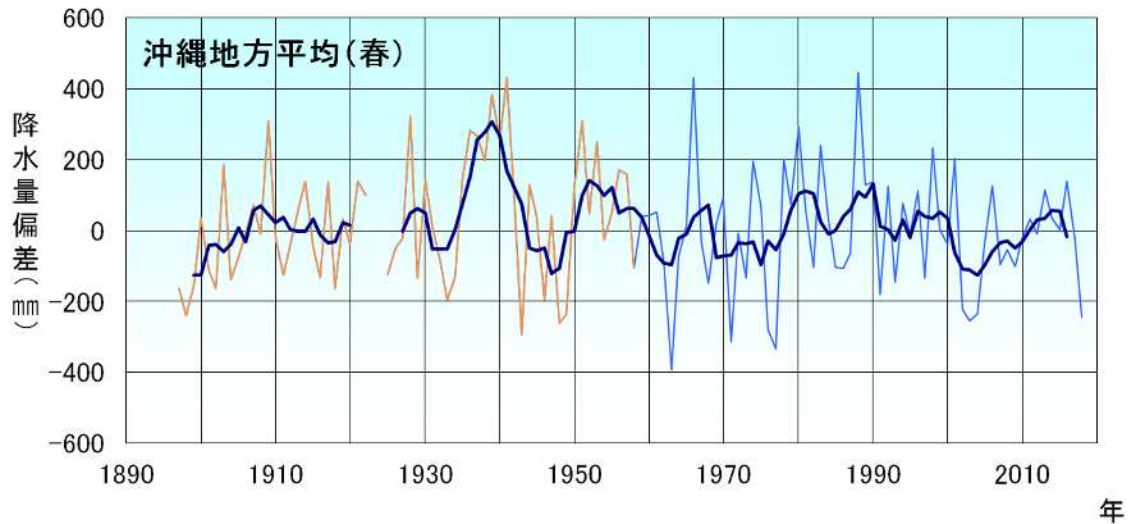


図 2 沖縄地方の春(3 月 ~ 5 月)の降水量の地域平均平年差の経年変化

[1897 年 ~ 2018 年の 122 年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。

水色の折れ線グラフは 5 地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは 5 地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の 5 年移動平均値。

1923 年、1924 年は那覇観測値欠測。2018 年は与那国島観測値欠測。

【注】

・この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均平年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の 5 地点より算出している。また、上記 5 地点のうち 2 地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は 1897 年からとなる。沖縄地方の平均気温の地域平均平年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第 2 位まで求めている。